

26年度の財務状況

平成26年度の財務状況は、財政計画に基づき収入の増加、支出抑制の予算編成を行い、適切な予算管理、執行がなされ、帰属収入は学生納付金、資産運用収入、事業収入などが増収になったが、資産売却差額、雑収入などの減収により、総額では前年度比2,300万円減の**14億3,900万円**になった。

支出については、抑制に努めた結果、人件費は退職給与引当金繰入額の減少などあって、前年比7,600万円減の7億600万円となった。教育研究経費は前年度を若干上回ったので、消費支出の総額は13億3,000万円となった。

以上の結果、消費収支計算書においては、帰属収入14億3,900万円、基本金組入額2億3,000万円を行ったので消費収入合計額は12億900万円であった。

26年度の帰属収支差額は、

帰属収入14億3,900万円－消費支出13億3,000万円＝1億900万円
1億900万円の収入超過となり、**帰属収支差額比率**は、**プラス7.6%**となった。

また、**消費収支差額**は、

消費収入12億900万円－消費支出13億3,000万円＝－1億2,100万円となり、1億2,100万円の支出超過となった。26年度の支出超過は、大学4号館の改修及び附属幼稚園厨房施設の改修により基本金組入額が前年度を上回り多額となったことに起因しており、消費収支比率は110.0%となっている。

財務比率

平成22年度から26年度までの5ヵ年連続消費収支計算書は、(表1)の通りである。消費収支計算書の各科目の構成比率、財務分析による財務比率の推移を見ることができる。帰属収支差額比率は、23年度以降、プラスの状態を継続しており、昨年度、過去最高のプラス6.7%を計上することができたが、26年度は昨年度を更に上回る7.6%を計上することができた。

資産の状況については、貸借対照表関係比率から見た財務状況は(表2)の通りである。

この比率表から見る限りにおいては、全国大学平均と比較して、借入金と比較的少なく負債比率、総負債比率は平均値より低く、1～2の比率を除いては全国平均と大差無い比率が維持され健全性が保たれている。

平成26年度決算報告

1. 資金収支計算書 (表 3)

本年度の資金収支の決算規模は、46億2,600万円となり、前年度比7億3,300万円減となった。

前年度繰越支払資金を除く当年度の収入額は、34億4,800万円であり、これに対して当年度支出額は、32億7,700万円になったので、次年度繰越支払資金は前年度比1億7,200万円増の13億4,900万円となった。

2. 消費収支計算書 (表 4)

帰属収入は14億3,900万円となり、前年度比2,300万円減となった。帰属収入から基本金組入額を引いた消費収入合計額は12億900万円であった。当年度の消費支出合計額は13億3,000万円であったため、当年度の消費収支は、1億2,000万円の支出超過となった。

以上の消費収支計算書に基づく財務比率は次の通りであり、帰属収支差額比率が前年度を大幅に上回った。全国平均(医歯系を除く25年度)5.2%と比較しても上回っている。

財務比率	平成25年度	平成26年度	全国平均(25年度)
人件費比率	53.5 %	49.0 %	52.4 %
人件費依存率	69.7	60.2	72.4
帰属収支差額比率	6.7	7.6	5.2
消費収支比率	101.6	110.0	107.8

※全国平均は大学法人(医歯系を除く)

3. 貸借対照表 (表 5)

【資産の部】

固定資産は、前年度末比3,300万円減の83億8,200万円である。

有形固定資産は、大学4号館及び幼稚園厨房施設の建物勘定1億8,800万円増などにより、前年度末比1億4,000万円増の59億900万円となった。その他の固定資産は、有価証券の減額、減価償却引当特定資産の取崩などにより、前年度末比1億7,200万円減の24億7,200万円となった。

流動資産は、前年度末比1億1,200万円増の13億6,900万円で、そのうち現金預金は1億7,200万円増の13億4,900万円となった。

資産の部合計は、97億5,100万円であり、前年度末比7,900万円の増加となった。

【負債の部】

固定負債は、長期借入金の返済減少などにより 1,000 万円減の 4 億 1,100 万円、流動負債は前受金の減少などにより 2,000 万円減の 6 億 800 万円となり、負債の部合計は 3,000 万円減の 10 億 1,800 万円となった。

基本金の部は、1号基本金が 2 億 3,000 万円増の 90 億 4,300 万円、4号基本金は 1 億 3,000 万円変わらないので合計額は 91 億 7,300 万円となった。

消費収支差額の合計額は、支出超過額が 1 億 2,000 万円増加したので、繰越消費支出超過額が増加し翌年度繰越支出超過額は 4 億 4,000 万円となった。

4. 財産目録 (表 6)

資産は、基本財産が 59 億 7,000 万円であり、うち有形固定資産は 59 億 900 万円、その他の固定資産は 6,100 万円である。運用財産は 34 億 2,500 万円、収益事業用財産は 3 億 6,400 万円となっている。資産の部合計額は前年度末比 7,900 万円増の 97 億 5,900 万円である。

負債は、固定負債が 4 億 1,100 万円、流動負債 6 億 800 万円、収益事業用負債 650 万円、負債の部合計は 10 億 2,500 万円である。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた**正味財産**は 87 億 3,400 万円となり、前年度末より 1 億 900 万円増加した。

以 上

(表 1)

5カ年連続消費収支計算書(26年度)

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		全国平均 医歯系を除く
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	
収入の部	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	%
学生納付金収入	1,003,922	78.0	1,018,198	79.1	1,048,125	75.2	1,122,634	76.8	1,173,056	81.5	72.4
手数料収入	22,927	1.8	22,480	1.7	31,033	2.2	23,097	1.6	22,737	1.6	2.4
寄付金収入	10,516	0.8	12,563	1.0	10,639	0.8	10,820	0.7	10,714	0.7	2.2
補助金収入	139,212	10.8	176,246	13.7	171,929	12.3	157,819	10.8	147,682	10.3	12.8
資産運用収入	16,953	1.3	18,030	1.4	26,977	1.9	36,499	2.5	49,610	3.4	2.3
資産売却差額	105	0.0	0	0.0	228	0.0	11,859	0.8	21	0.0	1.0
事業収入	8,459	0.7	7,384	0.6	10,712	0.8	11,829	0.8	18,939	1.3	3.8
雑収入	75,799	5.9	31,840	2.5	94,875	6.8	87,869	6.0	16,348	1.1	3.0
帰属収入	1,277,893	99.3	1,286,741	100.0	1,394,518	100.0	1,462,426	100.0	1,439,107	100.0	100.0
基本金組入額	△ 63,559	△ 4.9	△ 67,266	△ 5.2	0	0.0	△ 119,019	△ 8.1	△ 229,631	△ 16.0	△ 12.1
消費収入合計	1,214,334	95.0	1,219,475	94.8	1,394,518	100.0	1,343,407	91.9	1,209,476	84.0	87.9
支出の部											
人件費支出	748,767	58.2	690,358	53.7	795,858	57.1	782,114	53.5	705,740	49.0	52.4
教育研究経費支出	432,497	33.6	443,373	34.5	436,638	31.3	459,266	31.4	491,096	34.1	31.5
(うち減価償却額)	(190,782)	(14.8)	(195,224)	(15.3)	(186,976)	(13.4)	(177,544)	(12.1)	(196,362)	(13.6)	(9.9)
管理経費支出	117,274	9.1	106,059	8.2	103,725	7.4	105,488	7.2	109,686	7.6	8.8
(うち減価償却額)	(12,930)	(1.0)	(11,533)	(0.9)	(10,215)	(0.7)	(9,066)	(0.6)	(9,739)	(0.7)	(1.1)
借入金利息支出	3,299	0.3	3,080	0.2	2,859	0.2	2,640	0.2	2,419	0.2	0.3
資産処分差額	6,539	0.5	10,478	0.8	24,574	1.8	13,377	0.9	18,718	1.3	1.7
徴収不能額	3,612	0.3	2,795	0.2	3,658	0.3	1,990	0.1	2,220	0.2	0.1
(予備費)											
消費支出合計	1,311,988	102.0	1,256,143	97.6	1,367,312	98.0	1,364,875	93.3	1,329,879	92.4	94.8
当年度消費収支差額	△ 97,654		△ 36,668		27,206		△ 21,468		△ 120,403		
前年度繰越消費収支超過額	△ 380,266		△ 477,920		△ 514,588		△ 318,463		△ 319,678		
基本金取崩額					168,919		20,253				
翌年度繰越消費収支超過額	△ 477,920		△ 514,588		△ 318,463		△ 319,678		△ 440,081		
人件費依存率		74.6		67.8		75.9		69.7		60.2	72.4
人件費比率		58.6		53.7		57.1		53.5		49.0	52.4
帰属収支差額比率		△ 2.7		2.4		2.0		6.7		7.6	5.2
消費収支比率		108.0		103.0		98.0		101.6		110.0	107.8

※全国平均は日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」大学法人(医歯系を除く)25年度

(表 2)

5カ年連続財務比率表

(単位：パーセント)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	全国平均		
貸借対照表関係比率	固定資産構成比率	固定資産総額	79.6	80.2	82.3	87.0	86.0	86.7	▼
	有形固定資産構成比率	有形固定資産総額	58.5	57.2	58.8	59.7	60.6	61.2	▼
	その他の固定資産構成比率	その他の固定資産総額	21.0	23.0	23.5	27.3	25.4	25.5	△
	流動資産構成比率	流動資産総額	20.4	19.8	17.7	13.0	14.0	13.3	△
	固定負債構成比率	固定負債総額	4.9	4.7	4.6	4.4	4.2	7.2	▼
	流動負債構成比率	流動負債総額	5.6	5.6	6.1	6.5	6.2	5.4	▼
	内部留保比率	運用資産－総負債総額	31.0	32.5	30.5	29.5	29.0	26.2	△
	運用資産比率	運用資産－外部負債	2.8	3.1	2.7	2.7	2.7	1.8	△
	自己資金構成比率	自己資金総額	89.5	89.7	89.3	89.2	89.6	87.4	△
	消費収支差額構成比率	消費収支差額総額	△ 5.1	△ 5.4	△ 3.3	△ 3.3	△ 4.5	△ 12.2	△
	固定比率	固定資産自己資金	88.9	89.5	92.2	97.6	96.0	99.2	▼
	固定長期適合率	固定資産自己資金＋固定負債	84.3	85.0	87.7	93.0	91.7	91.7	▼
	流動比率	流動資産流動負債	365.6	353.6	288.8	200.4	225.3	245.9	△
	総負債比率	総負債総額	10.5	10.3	10.7	10.8	10.4	12.6	▼
	負債比率	総負債自己資金	11.7	11.5	12.0	12.2	11.7	14.4	▼
	消費収支計算書関係比率	前受金保有率	現金預金前受金	397.9	400.5	316.9	216.9	261.2	327.9
退職給与引当預金率		退職給与引当特定預金(資産)退職給与引当金	6.5	7.1	8.1	6.7	7.1	67.1	△
基本金比率		基本金基本金要組入額	98.1	98.3	98.4	98.5	98.7	97.1	△
減価償却比率		減価償却累計額(図書を除く)減価償却資産取得価額(図書を除く)	43.8	46.2	47.9	46.0	45.3	48.0	～
人件費比率		人件費人属収入	58.6	53.7	57.1	53.5	49.0	52.4	▼
人件費依存率		人件費学生生徒等納付金	74.6	67.8	75.9	69.7	60.2	72.4	▼
教育研究経費比率		教育研究経費帰属収入	33.8	34.5	31.3	31.4	34.1	31.5	△
管理経費比率		管理経費帰属収入	9.2	8.2	7.4	7.2	7.6	8.8	▼
借入金等利息比率		借入金等利息帰属収入	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	▼
帰属収支差額比率		帰属収入－消費支出	△ 2.7	2.4	2.0	6.7	7.6	5.2	△
消費収支比率		消費支出消費収入	108.0	103.0	98.0	101.6	110.0	107.8	▼
学生生徒等納付金比率		学生生徒等納付金帰属収入	78.6	79.1	75.2	76.8	81.5	72.4	～
寄付金比率	寄付金帰属収入	0.8	1.0	0.8	0.7	0.7	2.2	△	
補助金比率	補助金帰属収入	10.9	13.7	12.3	10.8	10.3	12.8	△	
基本金組入率	基本金組入額帰属収入	5.0	5.2	—	8.1	16.0	12.1	△	
減価償却費比率	減価償却額消費支出	15.5	16.5	14.4	13.7	15.5	11.7	～	

※全国平均は大学法人(医歯系を除く)25年度

▼ 低い値が良い ～ どちら～ どちらともいえない

(表 3)

資金収支計算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月 31日まで

(単位 千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	1,136,000	1,173,056	△ 37,056
	手数料収入	24,000	22,737	1,263
	寄付金収入	7,000	6,905	95
	補助金収入	147,933	147,682	251
	国庫補助金収入	100,010	99,811	199
	地方公共団体補助金収入	47,923	47,871	52
	資産運用収入	26,000	49,610	△ 23,610
	資産売却収入	1,815,560	1,815,560	0
	事業収入	9,500	18,982	△ 9,482
	雑収入	5,730	16,348	△ 10,618
	前受金収入	560,000	516,626	43,374
	その他の収入	236,295	241,924	△ 5,629
	資金収入調整勘定	△ 543,902	△ 561,163	17,261
	前年度繰越支払資金	1,177,670	1,177,670	
	収入の部合計	4,601,786	4,625,937	△ 24,151
支 出 の 部	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費支出	697,000	703,992	△ 6,992
	教育研究経費支出	286,723	293,917	△ 7,194
	管理経費支出	98,543	99,948	△ 1,405
	借入金等利息支出	2,420	2,420	0
	借入金等返済支出	12,220	12,220	0
	施設関係支出	317,932	293,438	24,494
	設備関係支出	62,064	68,004	△ 5,940
	資産運用支出	2,000,000	1,801,363	198,637
	その他の支出	20,505	22,917	△ 2,412
	[予備費]	10,000		10,000
	資金支出調整勘定	△ 22,058	△ 21,715	△ 343
	次年度繰越支払資金	1,116,437	1,349,434	△ 232,997
支出の部合計	4,601,786	4,625,937	△ 24,151	

(表 4)

消費収支計算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位 千円)

	科 目	(単位 千円)		
		予 算	決 算	差 異
消費 収入 の 部	学生生徒等納付金	1,136,000	1,173,056	△ 37,056
	手数料	24,000	22,737	1,263
	寄付金	9,520	10,714	△ 1,194
	補助金	147,933	147,682	251
	国庫補助金	100,010	99,811	199
	地方公共団体補助金	47,923	47,871	52
	資産運用収入	26,000	49,610	△ 23,610
	資産売却差額	0	21	△ 21
	事業収入	9,500	18,939	△ 9,439
	雑収入	5,730	16,348	△ 10,618
	帰属収入合計	1,358,683	1,439,107	△ 80,424
	基本金組入額合計	△ 201,600	△ 229,631	28,031
	消費収入の部合計	1,157,083	1,209,476	△ 52,393
消費 支出 の 部	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費	716,450	705,739	10,711
	教育研究経費	495,273	491,096	4,177
	管理経費	108,543	109,686	△ 1,143
	借入金等利息	2,420	2,420	0
	資産処分差額	1,000	18,718	△ 17,718
	徴収不能額	0	2,220	△ 2,220
	[予備費]	6,000		6,000
	消費支出の部合計	1,329,686	1,329,879	△ 193
	当年度消費収入超過額	0	0	
	当年度消費支出超過額	172,603	120,403	
	前年度繰越消費支出超過額	319,678	319,678	
	基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越消費支出超過額	492,281	440,081		

(表 5)

貸借対照表

平成27年3月31日

(単位 千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	8,381,614	8,414,175	△ 32,561
有 形 固 定 資 産	5,909,161	5,769,546	139,615
土 地	1,889,400	1,889,400	0
建 物	3,540,102	3,351,705	188,397
その他の有形固定資産	479,659	528,441	△ 48,782
その他の固定資産	2,472,453	2,644,629	△ 172,176
流 動 資 産	1,369,259	1,257,743	111,516
現 金 預 金	1,349,434	1,177,670	171,764
その他の流動資産	19,825	80,073	△ 60,248
資 産 の 部 合 計	9,750,873	9,671,918	78,955

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	410,574	421,046	△ 10,472
長期借入金	109,980	122,200	△ 12,220
その他の固定負債	300,594	298,846	1,748
流 動 負 債	607,707	627,508	△ 19,801
短期借入金	12,220	12,220	0
その他の流動負債	595,487	615,288	△ 19,801
負 債 の 部 合 計	1,018,281	1,048,554	△ 30,273
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	9,042,672	8,813,042	229,630
第 2 号 基 本 金	0	0	0
第 4 号 基 本 金	130,000	130,000	0
基 本 金 の 部 合 計	9,172,672	8,943,042	229,630
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 440,081	△ 319,678	△ 120,403
消費収支差額の部合計	△ 440,081	△ 319,678	△ 120,403
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	9,750,873	9,671,918	78,955

(表 6)

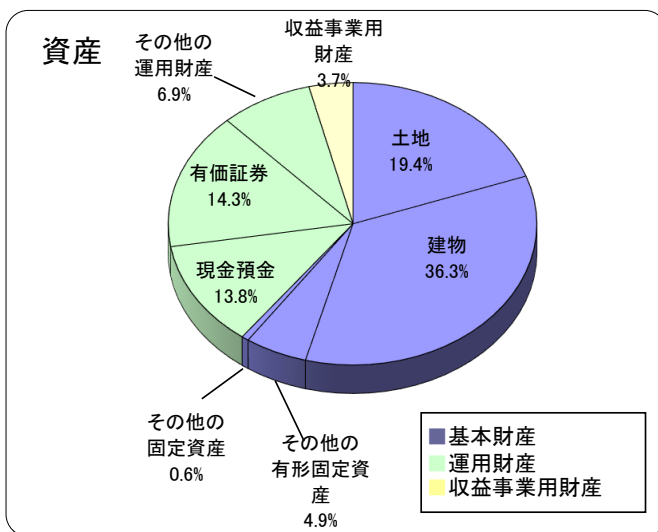
財産目録 26年度

(総 括 表)

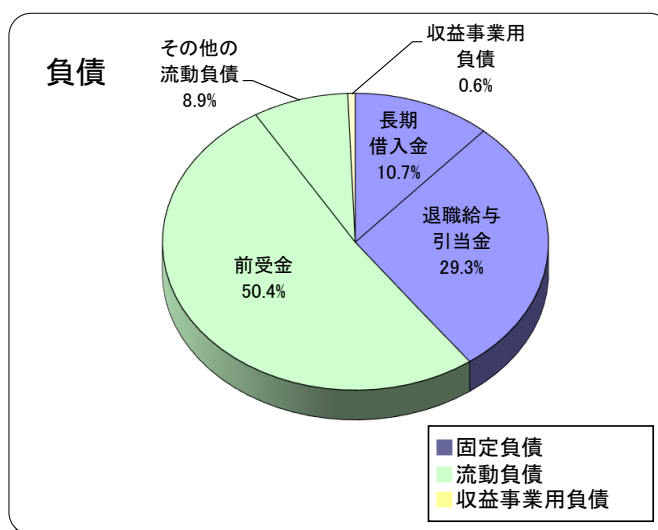
(平成27年3月31日現在)

	単位 千円
I 資産総額	9,758,543
内 基本財産	5,969,921
運用財産	3,424,543
収益事業財産	364,079
II 負債総額	1,024,735
III 正味財産	8,733,808

基本財産	5,969,921
有形固定資産	5,909,161
土地	1,889,400
建物	3,540,102
構築物	74,852
教研機器備品	225,833
その他の機器備品	13,429
図書	160,239
車両	5,306
その他の固定資産	60,760
借地権	59,900
電話加入権	860
運用財産	3,424,543
現金預金	1,349,434
定期預金	330,000
有価証券	1,400,000
差入保証金	9,070
退職給与引当特定資産	21,423
減価償却引当特定資産	294,791
未収入金	16,091
販売用品	133
前払金	3,265
立替金	52
仮払金	284
収益事業用財産	364,079
土地	185,313
建物	155,271
構築物	340
現金預金	23,092
前払金	63
資産の部合計(A)	9,758,543



固定負債	410,574
長期借入金	109,980
退職給与引当金	300,594
流動負債	607,707
短期借入金	12,220
未払金	18,447
前受金	516,626
預り金	55,140
研修旅行費預り金	5,274
収益事業用負債	6,453
前受金	1,296
未払法人税	157
預り保証金	5,000
負債の部合計(B)	1,024,735
正味財産(A)-(B)	8,733,808



監 査 報 告 書

平成 27 年 5 月 27 日

学校法人 東京聖栄大学

理 事 会
評 議 員 会 御中

学校法人 東京聖栄大学

監事 飯島満信 ⑩

監事 中村南尚 ⑩

私たちは、学校法人東京聖栄大学の監事として、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人東京聖栄大学寄附行為第 7 条第 4 項の規定に基づき、学校法人東京聖栄大学の平成 26 年度（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況について監査した。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人東京聖栄大学の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以 上